

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月7日

上場会社名 山下医科器械株式会社

上場取引所 東

コード番号 3022 URL <http://www.yamashitaika.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下 尚登

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長 (氏名) 伊藤 秀憲

TEL 092-726-8200

四半期報告書提出予定日 平成25年1月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	22,153	7.6	315	63.5	368	56.8	213	67.5
24年5月期第2四半期	20,594	10.9	193	536.5	235	217.6	127	—

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 230百万円 (205.0%) 24年5月期第2四半期 75百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	83.77	—
24年5月期第2四半期	50.00	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第2四半期	15,478	5,243	33.9
24年5月期	16,575	5,074	30.6

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 5,242百万円 24年5月期 5,073百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	24.00	24.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,461	2.5	387	△12.6	476	△9.5	250	23.8	98.13

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会社方針の変更を会計上の見積りの変更と区分することが困難な場合」に該当しております。詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	2,553,000 株	24年5月期	2,553,000 株
25年5月期2Q	890 株	24年5月期	890 株
25年5月期2Q	2,552,110 株	24年5月期2Q	2,552,110 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、【添付資料】2ページ「1.(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) セグメント情報等	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
仕入及び販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要の継続的な発現はあったものの、厳しい雇用・所得環境下での個人消費の停滞に加え、欧州や中国など海外景気の減速感が強まり、景気の調整色が強めつつ不安定な状況で推移しました。

医療業界におきましては、政府が決定した医療再生戦略関連の施策として、医療イノベーションや認知症対策、在宅医療の推進等に、来年度予算概算要求の重点枠が設定される等、医療分野の今後の方向性が徐々に明確化してまいりました。一方、平成24年4月に実施された診療報酬改定におきましては、総額は微増となったものの医療材料の償還価格は引下げとなり、当社グループが属する医療機器販売業界では、業者間の販売競争が一層激しくなっております。

このような状況の下、当社グループでは、取引先医療機関とのリレーション強化によるより高度な総合医療支援サービス提供を実現すべく、本年度本部組織を再編し、営業支援体制を強化いたしました。これにより医療機関からの要請の強い購買・物流面の効率化への支援機能を高め、付加価値の高い商品企画や流通サービスの提供によって、取引先のコスト削減や業務改善へつながる企画提案活動を積極的に推進しております。これらの活動の成果であるSPD（病院内物品管理受託業務）契約施設の増加に対応するため、SPDセンター（佐賀県鳥栖市）を拡張し、センター稼働率の向上による物流の効率化と、商品販売や手数料収入の拡大をはかっております。また、医療ICT（情報通信技術）分野では、従来の電子カルテ・オーダーリングをはじめとする病院内情報化の支援に加え、地域医療ネットワークや在宅医療支援、認知症対策などにおいて新たなビジネスモデルの構築によるマーケットの開拓に取り組んでおります。

この結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は221億53百万円（前年同四半期比7.6%増）となり、利益面につきましては、売上増加に伴う売上総利益の増加により営業利益は3億15百万円（前年同四半期比63.5%増）、経常利益は3億68百万円（前年同四半期比56.8%増）、四半期純利益は2億13百万円（前年同四半期比67.5%増）となりました。

セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ① 医療機器販売業

医療機器販売業のうち一般機器分野では、医療機器備品や理化学備品等においてほぼ前年度並みの売上を維持し38億10百万円（前年同四半期比0.0%増）となりました。一般消耗品分野では、SPD契約施設の増加等に伴う医療機器消耗品の売上や、SPD管理料の増加により111億83百万円（前年同四半期比8.3%増）となりました。低侵襲治療分野では、取扱症例数の増加によるIVE（内視鏡処置用医療材料）やIVR（血管内治療用医療材料）等の低侵襲治療用医療材料や、内視鏡システム等の売上増加により50億82百万円（前年同四半期比10.6%増）となりました。メディカルサービス分野では、CT（コンピューター断層撮影装置）やMRI（磁気共鳴画像装置）等の放射線機器の売上増加等により14億41百万円（前年同四半期比25.8%増）となりました。医療情報分野では、画像診断機器等の売上減少により5億19百万円（前年同四半期比12.2%減）となりました。

この結果、医療機器販売業の売上高は220億38百万円（前年同四半期比7.6%増）、セグメント利益は6億9百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。

## ② 医療モール事業

医療モール事業におきましては、主として賃料収入により売上高は20百万円（前年同四半期比18.8%増）、セグメント損失は15百万円（前年同四半期は24百万円のセグメント損失）となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## (資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は154億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて10億97百万円減少いたしました。流動資産は、主に現金及び預金の減少等により122億42百万円となりました。

## (負債及び純資産の部)

負債は、支払手形及び買掛金の減少等により、前連結会計年度末に比べて12億66百万円減少し、102億34百万円となりました。また、純資産は前連結会計年度末に比べて1億69百万円増加し、52億43百万円となり、自己資本比率は33.9%となりました。

## (キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、営業活動により13億27百万円減少し、投資活動により13億53百万円減少し、財務活動により60百万円減少いたしました。

この結果、資金残高は前連結会計年度末から27億41百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末残高は12億91百万円となりました。

①営業活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末において、営業活動により減少した資金は、13億27百万円（前年同四半期は42百万円の増加）となりました。

主な要因といたしましては、賞与引当金の減少額2億44百万円、売上債権の増加額3億26百万円、仕入債務の減少額7億97百万円によるものであります。

②投資活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末において、投資活動により減少した資金は、13億53百万円（前年同四半期比10億53百万円の減少）となりました。

主な要因といたしましては、定期預金の預入による支出5億円、有価証券の取得による支出8億円によるものであります。

③財務活動によるキャッシュ・フロー

当第2四半期連結累計期間末において、財務活動により減少した資金は、60百万円（前年同四半期比35百万円の減少）となりました。

主な要因といたしましては、株主配当金60百万円の支払によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の連結業績予想につきましては、平成24年12月25日に公表いたしました第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,233,118	1,791,615
受取手形及び売掛金	7,323,219	7,649,956
有価証券	800,000	800,000
商品	1,586,190	1,704,181
その他	395,316	308,487
貸倒引当金	△9,920	△11,529
流動資産合計	13,327,923	12,242,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,193,508	2,202,621
減価償却累計額	△1,088,001	△1,127,781
建物及び構築物(純額)	1,105,506	1,074,840
土地	1,446,085	1,446,085
建設仮勘定	21,688	14,381
その他	530,724	567,815
減価償却累計額	△453,730	△469,064
その他(純額)	76,994	98,750
有形固定資産合計	2,650,275	2,634,058
無形固定資産	92,716	73,833
投資その他の資産		
投資有価証券	145,835	177,199
その他	358,371	350,320
投資その他の資産合計	504,206	527,519
固定資産合計	3,247,198	3,235,411
資産合計	16,575,122	15,478,121
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,102,394	9,304,596
未払法人税等	257,573	55,797
賞与引当金	412,320	168,301
その他	485,262	439,864
流動負債合計	11,257,550	9,968,559
固定負債		
退職給付引当金	7,586	27,754
その他	235,296	238,063
固定負債合計	242,882	265,817
負債合計	11,500,433	10,234,377

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	494,025	494,025
資本剰余金	627,605	627,605
利益剰余金	3,890,928	4,043,457
自己株式	△971	△971
株主資本合計	5,011,587	5,164,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	61,413	77,906
その他の包括利益累計額合計	61,413	77,906
少数株主持分	1,687	1,720
純資産合計	5,074,689	5,243,744
負債純資産合計	16,575,122	15,478,121

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	20,594,597	22,153,645
売上原価	18,056,050	19,499,208
売上総利益	2,538,547	2,654,436
販売費及び一般管理費	2,345,420	2,338,718
営業利益	193,126	315,718
営業外収益		
受取利息	1,023	1,745
受取配当金	1,286	797
仕入割引	26,271	27,367
受取手数料	5,130	7,689
その他	11,408	20,142
営業外収益合計	45,120	57,743
営業外費用		
支払利息	1,049	1,168
その他	1,933	3,391
営業外費用合計	2,983	4,560
経常利益	235,263	368,901
特別利益		
投資有価証券売却益	3,375	—
特別利益合計	3,375	—
特別損失		
固定資産除却損	18	51
事務所移転費用	475	—
特別損失合計	493	51
税金等調整前四半期純利益	238,146	368,849
法人税、住民税及び事業税	52,511	47,857
法人税等調整額	57,749	107,179
法人税等合計	110,261	155,036
少数株主損益調整前四半期純利益	127,884	213,812
少数株主利益	290	32
四半期純利益	127,594	213,779



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	127,884	213,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△52,378	16,492
その他の包括利益合計	△52,378	16,492
四半期包括利益	75,506	230,305
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,216	230,272
少数株主に係る四半期包括利益	290	32

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	238,146	368,849
減価償却費	84,717	78,431
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,207	1,608
賞与引当金の増減額(△は減少)	△105,583	△244,019
退職給付引当金の増減額(△は減少)	27,358	20,168
受取利息及び受取配当金	△2,309	△2,543
支払利息	1,049	1,168
投資有価証券売却損益(△は益)	△3,375	—
固定資産除却損	18	51
売上債権の増減額(△は増加)	648,341	△326,736
たな卸資産の増減額(△は増加)	80,985	△115,636
仕入債務の増減額(△は減少)	△906,276	△797,798
その他	△11,010	△85,232
小計	50,852	△1,101,687
利息及び配当金の受取額	2,309	2,543
利息の支払額	△1,082	△1,076
法人税等の支払額	△22,927	△248,928
法人税等の還付額	13,302	21,280
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,455	△1,327,868
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△300,000	△800,000
定期預金の預入による支出	—	△500,000
有形固定資産の取得による支出	△6,908	△47,023
有形固定資産の売却による収入	3,313	—
無形固定資産の取得による支出	△1,900	△300
投資有価証券の取得による支出	△1,097	△5,844
投資有価証券の売却による収入	6,746	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△299,846	△1,353,168
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△25,055	△60,466
財務活動によるキャッシュ・フロー	△25,055	△60,466
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△282,446	△2,741,503
現金及び現金同等物の期首残高	2,207,061	4,033,118
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,924,615	1,291,615

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社においては主に事業所別に、連結子会社においては個別に報告を受け、包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

これらの事業セグメントを製品・サービスの類似性から、集約基準及び量的基準に基づいて集約したうえで、「医療機器販売業」及び「医療モール事業」の2つを報告セグメントとしております。

「医療機器販売業」は、主に医療機器メーカーより仕入れた医療機器を、病院をはじめとする医療機関等に販売しております。「医療モール事業」は、複数のクリニックが同一敷地内に立地し、各診療科の専門医が医療サービスを提供する複合型医療施設の運営を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自平成23年6月1日至平成23年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	20,375,973	17,496	20,393,469	201,128	—	20,594,597
セグメント間の内部売上高 又は振替高	97,641	—	97,641	90,386	△188,027	—
計	20,473,614	17,496	20,491,110	291,514	△188,027	20,594,597
セグメント利益又は 損失(△)	519,759	△24,604	495,155	4,725	△306,754	193,126

(注)1 「その他」の区分は、自社グループ開発製品である整形外科用インプラントやプライベートブランド製品を製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△306,754千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△312,207千円、棚卸資産の調整額5,452千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	医療機器 販売業	医療モール 事業	計			
売上高						
外部顧客への売上高	21,966,971	20,790	21,987,762	165,883	—	22,153,645
セグメント間の内部売上高 又は振替高	71,385	—	71,385	1,091	△72,477	—
計	22,038,357	20,790	22,059,147	166,974	△72,477	22,153,645
セグメント利益又は 損失(△)	609,327	△15,783	593,544	1,669	△279,495	315,718

(注)1 「その他」の区分は、主として自社グループ開発製品である整形外科用インプラントを製造・販売しております。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△279,495千円には、各報告セグメントに配分しない全社費用△278,267千円、棚卸資産の調整額△1,227千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない親会社(提出会社)の管理部門等に係る費用であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

4. 補足情報

仕入及び販売の状況

(1) 仕入実績

仕入実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	機器	5,552,432	5,841,681	105.2
	消耗品	12,025,219	13,308,307	110.7
	医療情報	441,120	398,947	90.4
	小計	18,018,772	19,548,936	108.5
その他		230,758	109,134	47.3
セグメント間内部取引額		△188,027	△70,208	37.3
合計		18,061,503	19,587,863	108.5

(注) 上記金額は実際仕入額であり、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

販売実績をセグメント別に示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称		前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)	前年同 四半期比 (%)
		金額(千円)	金額(千円)	
医療機器販売業	一般機器分野	3,809,899	3,810,556	100.0
	一般消耗品分野	10,330,356	11,183,805	108.3
	低侵襲治療分野	4,594,940	5,082,195	110.6
	メディカルサービス分野	1,146,239	1,441,981	125.8
	医療情報分野	592,177	519,817	87.8
	小計	20,473,614	22,038,357	107.6
医療モール事業		17,496	20,790	118.8
その他		291,514	166,974	57.3
セグメント間内部取引額		△188,027	△72,477	38.5
合計		20,594,597	22,153,645	107.6

(注) 上記金額には消費税等は含まれておりません。